

第70回生学年通信 道しるべ

平成29年12月13日

明石市立二見中学校
第3学年 第180号

卒業式の合唱曲が決まりました!!

まだまだ先だと思っていた卒業式まで、3ヶ月を切りました。合唱曲を決めるのはまだ気が早いのではと思ったことでしょう。でも、決して早くはありませんよ。音楽の授業は週1回なので、卒業式までに少ないクラスであと5回しかありません。あと5回の授業で2曲仕上げるのは大変です。また、二見中を去るにあたって最後の最後に合唱するのですから、3年間の集大成、これまでの合唱を超えた素晴らしい合唱にしてほしいし、できると先生たちは信じています。音楽の時間1時間1時間を大切にしてこれまで以上に心して取り組んでください。



大切なことは
ぜんぶここに
ある。
泣くこと 笑うこと
怒ること 喜ぶこと
あたりまえの気持ちは
あたりまえのものとして
そのまま 今ここに
ある。
もうどこへも行かなくても
なんにもしなくても
どこへ行っても
何をしても
ぜんぶそのままだ。

ぜんぶ

さくらもこの詩による無伴奏混声合唱曲
ぜんぶここに



1年生で「いのちの歌」「糸」、2年生で「群青」、3年生で「大地讃頌」、「いのちの理由」「ぜんぶ」と歌い継いできました。この流れには、自分の命・存在は両親(父母)、その両親(祖父母)、そのまた両親(曾祖父母)…と祖先からずっと続いてきたもので、それだけでも意味があり価値があるということと、自分一人でここまで成長してきたわけではなく、両親や祖父母や友達や先生達やいろいろな人とかかわり、お世話になりながらここまで来られたのだから感謝の気持ちを持ち、周りの人を大切にしながら生きていってほしいというメッセージが込められています。そんなことを考えながら練習してほしいと思います。

いのちの理由 (さだまさし)

作詞:さだまさし

私が生まれてきた訳は
父と母とに出会うため
私が生まれてきた訳は
きょうだいたちに出会うため
私が生まれてきた訳は
友達みんなに出会うため
私が生まれてきた訳は
愛しいあなたに出会うため

春来れば 花自ずから咲くように
秋くれば 葉は自ずから散るように
しあわせになるために 誰もが生まれてきたんだよ
悲しみの花の後からは 喜びの実が実るように

私が生まれてきた訳は
何処かの誰かを傷つけて
私が生まれてきた訳は
何処かの誰かに傷ついて
私が生まれてきた訳は
何処かの誰かに救われて
私が生まれてきた訳は
何処かの誰かを救うため

夜が来て 闇自ずから染みるよう
朝が来て 光自ずから照らすよう
しあわせになるために 誰もが生きているんだよ
悲しみの海の向こうから 喜びが満ちて来るように

私が生まれてきた訳は
愛しいあなたに出会うため
私が生まれてきた訳は
愛しいあなたを護るため

さだ まさしプロフィール

フォークデュオのグレープでメジャーデビュー。「精霊流し」のヒットにより全国にその名を知られるようになった。ソロシンガーになってからも「雨やどり」「関白宣言」「親父の一番長い日」「北の国から〜遙かなる大地より〜」など、数々のヒット曲を生み出す。

2013年7月19日現在、日本で最も多くのソロ・コンサートを行った歌手でもあり、回数は実に4,000回を越えている。トークの軽妙さはテレビ・ラジオ・コンサートのMCにて大きな魅力とされている。小説家としても活動し、『解夏』『眉山』などの作品を発表している。

長崎県出身で親族に原爆被災者がいることもあって、戦争の悲惨さや凄惨さを痛感している故に平和を求める気持ちが強く、そうしたテーマの楽曲が制作されたり、イベントが開催されることも多い。

ただいまだけ
あなたがそこに
ただいまだけ
その場の空気が
あかるくなる
あなたがそこに
ただいまだけ
みんなのこころが
やすらぐ
そんな
あなたにわたしも
なりたいたい
みつと 団

ぜんぶ(作曲者の言葉)

私自身にとっても一番大切な詩であり、一番大切な音楽となりました。歌が、仲間が、自分が…かけがいのない存在であることを気づかせてくれる、あたたかい作品です。今を生きるすべての人に贈りたい作品です。